

令和5年度行政評価 事務事業評価シート(令和4年度実績)

事務事業コード	060101010	予算コード	01009700	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	コミュニティバス事業	正規職員数	0.49	国庫支出金	0	有効性	B	公共交通の確保は市町村の役割が重要であり、今後も市民の交通手段としてニーズにあったバス運行が求められる。平成27年10月から運賃の無料化、平成27年12月より日曜日及び祝日に観光周遊バスを運行。令和元年5月より西回りを運行。令和5年度から地域交通の現状や課題、ニーズ把握の後、地域交通計画を策定し、デマンド交通導入に伴うコミュニティバスルート見直しを検討する。	
担当課	道路公園課	嘱託職員数	0	府支出金	0				
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0	効率性	B		
	■要綱・要領	歳出(千円)		その他	0	妥当性	A		
	泉佐野市コミュニティバス運行経費補助金要綱	人件費総額	3,903	一般財源	60,743	受益者負担	該当なし		
				減価償却費	0				
				事業費	56,840				
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	60,743	緊急性			A	事務事業実施内容	
実施手法	補助・負担	市民1人当たりコスト(円)	616					利用人数 175,341人 (令和3年度利用者数155,728人より12.6%増)	
対象		活動指標		R4実績		公的関与	A		
不特定の市民	対象数	運行便数(コミュニティバス)		8,560.0		実施主体・委託化	C		
公共交通機関として、どなたでもご利用になれますが、特に、高齢者や障害をお持ちの方、いわゆる交通弱者の方や、観光目的の来訪者		運行便数(観光周遊バス)		630.0		他の事務事業との関連	C		
事業の内容		成果指標		R4実績		透明性	C		
路線バスが運行していない地域の交通手段を確保するため、泉佐野駅を起点として市内主要公共施設などを巡回するコミュニティバスを「北回り」「中回り」「南回り」「西回り」の4コースで運行しています。		年間利用人数(コミュニティバス)		168,762.0		財政健全化計画	該当なし		
また、日曜日、祝日には、観光客が市内の観光地及び商業施設を訪れる交通手段として観光周遊バスを運行しています。		年間利用人数(観光周遊バス)		6,579.0		財政健全化の取組	該当なし		
事業の目的		コスト指標		R4実績		改革改善プラン達成度	該当なし		
路線バスが運行していない地域や市内主要公共施設などを結ぶ巡回バスを運行することにより、市内の交通利便性の向上、公共施設の利用促進を図る。また、泉佐野市を訪れる観光客が市内を周遊するための交通手段の確保。		利用人数一人当たりの事業費		346.0					